

2013年6月19日

エフコープ環境助成金助成団体 各位殿

エフコープ環境助成金事務局
木村和利

「エフコープ環境助成金報告会」参加のお礼

「環境助成金活動報告会」へのご参加、ならびに活動報告ありがとうございました。大変素晴らしく、かつ、元気の出る発表で、その後の運営委員会のまとめでは「すくよかった」との声が多く聞かれました。

今回も、環境助成金が大変有効に活用されたことに喜びを感じるとともに、こういった環境活動の援助が引き続き出来るように取り組んでいく必要性を改めて感じました。団体ごとの交流会の場面でも楽しく交流されており、今回の報告会が団体と団体をつなぐキッカケになったのではと喜んでおります。

遅くなりましたが、当日の報告会にて各団体へお寄せいただきました参加者からのコメントをお送りしています。今後の活動の参考にしていただければ幸いです。

また、報告会当日の様子を、エフコープ総代宛に発行している「総代通信」表紙にて紹介しました。ご参考までにご覧いただければと思います。

さて、報告会でもご案内させていただきましたとおり、10月1日より2015年度の環境助成金助成希望団体の募集を行ないます。皆様におかれましても新しい企画であれば申請していただけますので、ぜひご検討いただければと思います。

今後も地域と関わりを持って環境の取り組みが出来るように励んでいきたいと考えておりますので、皆様も活動の中でもっともっとエフコープをご活用いただけることをお願いいたします。

以上

お問合せ先
〒811-2495 福岡県糟屋郡篠栗町篠栗 4826-1
エフコープ生活協同組合
組合員活動部 木村和利



ともに生き、ともにつくる、くらしと地域

総代通信 [Us(アス)]

エフコープは、組合員・スタッフ・生産者やメーカー、そして地域の方々みんなで協力し、助け合いながらさまざまな事業や活動をすすめています。Usは、エフコープのとくみの中から、総代のみなさんに、お知らせしたい情報をお届けします。

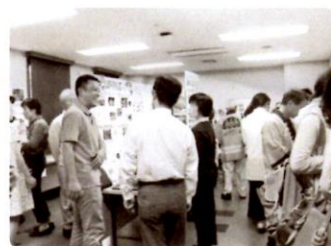
2014年7月7日発行

7

No.10 2014



(左)スライドや動画の上映など発表も趣向を凝らしたもので盛り上がり。
(上)例年よりもたくさんの出席者で埋まった会場。関係者や組合員など約100名が参加しました。



環境団体どうしの交流の様様。名刺交換をしたり活動内容を詳しく話したりとにぎわっていました。

2013年度エフコープ環境助成金活動報告会を開催しました

エフコープでは、組合員の協力で回収しているカタログ「えふ」や牛乳パックなどをリサイクルし、得られた収益の一部を「エフコープ環境助成金」として地域の環境活動へ還元するとりくみを行っています。2006年度からスタートし、これまでに94団体の活動を助成してきました。

5月17日(土)、篠栗研修センターで、2013年度のエフコープ環境助成金活動報告会を開催。助成を受けた14団体の代表が、助成金で行った活動内容を報告しました。

学生が中心となって企画した、子どもたちを対象にしたエコキャンプ体験や、「里山えかきうた」のCDや絵本を作り、里山保全の啓蒙や普及をするとりくみ、荒れた竹林の孟

宗竹(もうそうちく)で竹炭を作る活動など、いずれも地域に根ざしたユニークなものばかり。参加した組合員らも一つひとつの報告に熱心に聞き入っていました。

今年は組合員の参加も多かったため、環境への意識を高める場となったのと同時に、エフコープの環境助成金ごどのように使われているのかを、広く知っていただく機会にもなったようです。

6月24日(火)の通常総代会で配付した「社会的とりくみ報告書2014」に助成団体を掲載しています。



発行:エフコープ生活協同組合 〒811-2495福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗4826番1
問い合わせ先:エフコープ機関運営部 TEL 092-947-9001 FAX 092-947-9192

■ 環境助成金 報告会 ■

2014年5月17日 於：研修センター

【福岡環境学際フォーラム】

- 環境との関わりが今一つよくわかりませんでした。かわいい助手さん、お疲れ様でした。
- 学生同士のつながりは、希薄になりつつある若者の本来あるべき人と人との交流を取り戻してくれると良いですね。
- エコの旅、とても楽しそうです。学生さん達が自分達で企画し、計画することは社会に出た後に、とても勉強になると思います。
- 大学生と取り組む内容は、未来を感じられ良いと思いました。もっと多くの大学生を募集して、コンテストの輪を広げてほしいです。大学生と地域を結び付けていくと、学生へも地域住民にも化学反応が起こりそうな気がします。
- 企画力、チームで取り組む為のコミュニケーション能力とこれから社会人となる学生にとっては、すばらしい取り組みですね。今後も進めて頂きたいと思いました。子育て支援も頑張ってください。
- 学生の「社会人力」大いに育ててください。楽しい取り組みですね。
- 運営メンバーが色々な分野の方で色々なアイデアが出るなあと思いました。小さな助手の人の指し方がわかりやすかったです。学生さんの企画は工夫してあって楽しそうですが、環境にはどのように関わっていたのか…体験することに意義がある？
- 環境×大学生の取り組みはESDに不可欠を感じました。
- 「ふくお環たび」ネーミングが良いですね。大学生でもすてきな企画を作るのですね！大学生への環境教育、これからも頑張ってください。
- かわいい助手さん、お疲れ様でした。ふくお環たびコンテスト、すごく面白い企画だと思います。社会人基礎力は私達（大学生の親世代）にも必要なものだと思います。コンテスト形式にして募集すると、色々な切り口から面白い企画がたくさん集まりますね。
- 面白い企画を出されました。色々とお話を聞きたいと思います。
- 旅の企画をさせる事、経験することでコミュニケーション、社会人を付ける等幅広い影響があって面白いと思った。人を育てる場所にこんな人がいたら面白いと思った。
- <アクション><シンキング><モーム>社会基礎力養成を目的として、環境の取組むということで発想も含めて興味深い内容でした。
- 横の連携、ネットワーク化され、とても良い取り組みで、北九州の当団体も関わる機会が出来ればと考えました。これからも継続、実践してほしいと願っています。
- 大学生が環境に関連する旅をコンペで選出し、再度実施したことによりグランプリを決める。そこにはチーム力を育てる事が目的でもあることはすごい。
- “社会人の基礎力”を高める”自立“今の時代の若者を育てることは大事な事と痛感しました。
- 「社会人基礎力」面白い視点、チームを作るのも良い。私は「64才」思い当たる節あり。でも私達団塊の世代にもある。
- 「ふくおか環たび」学生に環境に興味を持たせる事と社会人基礎力を付けさせる事をねらった面白い

企画でした。

- ゲーム性を持たせる事でありがちなコース作りやプログラムから少し離れて楽しそうです。計画づくりのマンネリ化を防ぐ手立てに参考にさせていただきます。
- 学際フォーラム、企画がユニークでした。
- 社会人基礎力、いいですね。
- 「ふくおか環たび」事業、もう少し多くの学校の参加があるといいと思いました。若い世代の参加は未来につながりますね。
- 学生達の社会人基礎力をテーマにユニークなツアーを企画を提案、社会問題を楽しみながら企画してゆく中で学ぶことは多いと思います。
- 福岡市環境フェスティバルに参加なさいませんか。
- 学生たちの社会的基礎を育てるテーマに、ユニークなツアーを企画提案。社会問題を楽しみながら企画してゆく中で、学ぶことは多いと思います。私達と協働できたらと思いました。緑のキャラバン隊にご連絡下さい